

科目名	専門演習 I A	
担当者	関口 晃治 / SEKIGUCHI, Koji	
科目情報	法ビジネス / 必修 / 前期 / 演習 / 2 単位 / 3 年次	
科目概要	授業内容	家族法の分野の中から各自テーマを選択し、発表する。そして、発表者の内容を基にして生ずる疑問点や意見を話し合うことで互いの理解を深める。
	到達目標	民法の中でも家族法を中心とした基礎的知識を認識し、多くの論点の中から問題意識を持つことが前提条件となる。その後、各自がその問題について調べ、まとめ、発表するという一連の作業を経ることで、総合的な家族法の知識を持つことを目標とする。
授業計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>(1) 演習進行説明</li> <li>(2) 家族法に関する文献の講読</li> <li>(3) 家族法に関する文献の講読</li> <li>(4) 家族法に関する文献の講読</li> <li>(5) 家族法に関する文献の講読</li> <li>(6) 家族法に関する文献の講読</li> <li>(7) グループ分け、内容選別</li> <li>(8) 担当内容に関する打ち合わせ</li> <li>(9) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(10) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(11) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(12) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(13) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(14) グループ発表 (質疑応答)</li> <li>(15) まとめ</li> </ul>	
自学自習	事前学習	次週の発表内容の基礎知識を学習しておくこと。
	事後学習	発表者の内容について各自復習すること。
使用教材・参考文献	演習の中で指定するもの、および、配布資料	
成績評価方法と基準	発表内容 (50%)、平常点 (50%) を総合的に判定する。	
備考	出席状況を重視して成績評価を行う。	